

第6回「新時代における徳島県公立高等学校の在り方検討会議」の概要

1 日 時 令和4年1月20日（木） 午前10時から午前11時50分まで

2 場 所 徳島県庁10階 大会議室

3 出席者

○委 員 14名中13名出席

○県教委 教育次長，教育創生課長，他事務局員計3名

4 議事概要

○県教育委員会あいさつ

○「新時代における徳島県公立高等学校の在り方検討会議報告書(案)」について

○意見交換

5 意見交換での報告書案に対する主な意見

（1）「特色化・魅力化を図るための方策についての提言」に関する意見

①学校としてできることには限界があるので，県教委としても，普通科の特色化・魅力化を図る施策があっても良いのではないかと考える。

（2）「協働的な学びの確保に向けた方策についての提言」に関する意見

①多様な学びに対するニーズへの対応という視点から，定時制課程や通信制課程の適正配置等の検討の必要性を盛り込む必要があるのではないかと考える。

②生徒数の減少状況は地域ごとに異なるので，「地域ごとの生徒数の減少状況を見据えて」といった文言を書き加えるなどした方が良いと考える。

③交通費や通学時間の問題等，通学距離が生徒に与える影響は大きい。再編統合の検討の際には，遠距離通学上の課題解消の手立てについても触れる方が良いと考える。

（3）「地域の拠点としての施設の利活用の方策についての提言及び添付資料」に関する意見

①県内中学3年の生徒数の推移予測について，地域ごとの生徒数の推移予測の状況が分かる資料も入れてほしい。